

会 議 録

第 1 回定例会

開会 平成 2 1 年 4 月 9 日

教育委員会会議録

1 開 会 平成21年4月9日 午後1時30分

2 閉 会 平成21年4月9日 午後2時36分

3 出席委員

委員長	三好 登美子
委員	山田 喜三郎
委員	佐藤 盛仁
委員	村澤 普恵
委員	西池 氏裕
委員(教育長)	福家 清司

4 出席者

副 教 育 長	小谷 敏弘
教 育 次 長	長谷川 道雄
教 育 次 長	井上 京子
コンプライアンス推進室長	西浦 宏明
生涯学習政策課長	数藤 義則
教育総務課長	原内 司
教育総務課副課長	岡田 徹

[開 会]

委員長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

委員長 配付されている会議録(3月24日定例会)を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 会議録を承認する旨を告げる。

[議 事]

委員長 議事に入ることを告げる。

《報告事項1 徳島県社会教育委員会議からの提言について》

委員長 報告を求める。

生涯学習政策課長 提言内容等を報告する。

これについては、西池委員から「関係機関等への周知方法と課題の具体的な施策への展開」について質疑、村澤委員から「関心の低い人へのアプローチの方法」について質疑、西池委員から「具体的な施策に展開し、良い事例をうまくPRしていく必要がある」旨の発言、教育長から「家庭への提言が各家庭までどう届くかが重要である」旨の発言、委員長から「提言をいかすための工夫と課題解決のために中心となる学校へどのような支援ができるか検討する必要がある」旨の発言、村澤委員から「外国人が同じ県民として地域社会で共生できるよう考える必要がある、また、提言とともに教職員が高い倫理観を持つということも共通認識として忘れないようにしなければならない」旨の発言があった後、

委員長 報告事項1を了承する旨を告げる。

《報告事項2 徳島県教育委員会コンプライアンス推進体制等に関する要綱について》

委員長 報告を求める。

コンプライアンス推進室長 推進体制等を報告する。

これについては、西池委員から「不祥事を未然に防止するには仲間意識を高めることが肝要であり、そのためには推進員、推進責任者の役割は重要である」旨の発言、佐藤委員から「推進体制において推進責任者から一般教職員へ一方通行で指示等するのでなく、一般教職員からの反応等逆方向の体制も機能させる必要がある」旨の発言、山田委員から「全県下的に浸透させる

ためには市町村に対しても踏み込んだ指導が必要である」旨の発言、委員長から「教職員に対し組織で仕事をするという認識が必要である、また意識の定着のためには市町村の事務局だけでなく教育委員にも認識を深めてもらう必要があるのではないか」旨の発言、西池委員から「市町村の推進室を教育委員会に置くことの可否」について質疑があった後、

委員長 報告事項2を了承する旨を告げる。

[閉会]

委員長 本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉会 午後2時36分